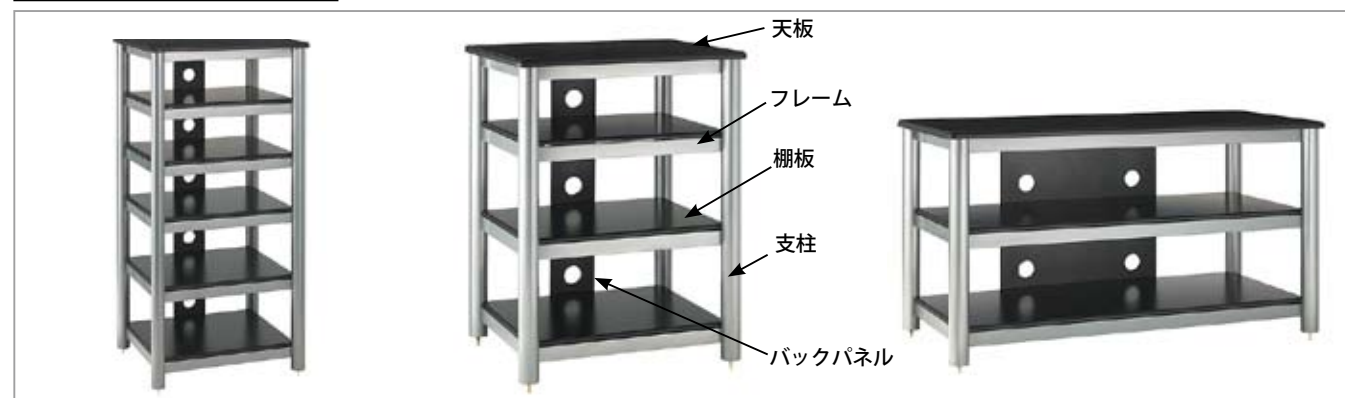


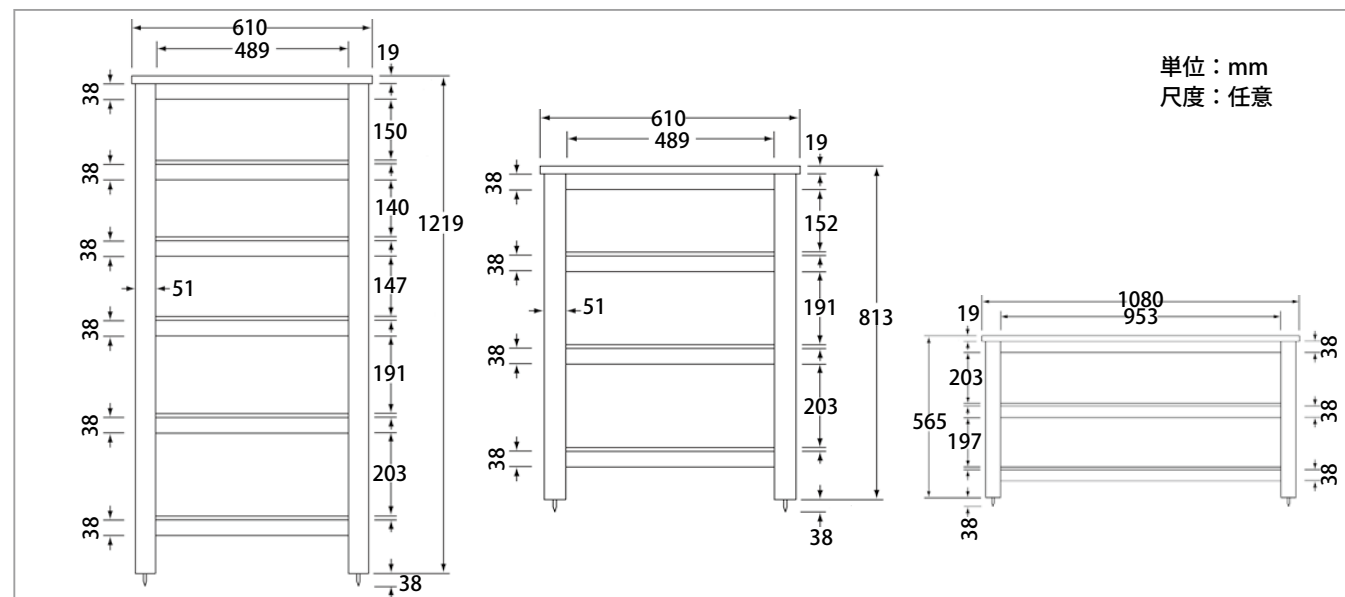
5 部品表

部 品 名	数 量		
	PS-6	PS-4	PS-AV
③ 天板	1	1	1
② フレーム	6	4	3
③ 支柱	4	4	4
④ 棚板	5	3	2
⑤ バックパネル	1	1	1
⑥ バックパネル取付用ブラケット	2	2	2
⑦ ブラケット取付用ネジ&ナット	2	2	2
⑧ 天板取付用大型ネジ&ワッシャー	4	4	4
⑨ バックパネル緩衝用パッド	4	2	2
⑩ ゴム製スペーサー	4 0	2 4	1 6
⑪ フレーム取付用ネジ	2 4	1 6	1 2
⑫ カーベツスパイク&ナット	4	4	4
⑬ プラスチックキャップ	4	4	4
⑭ 六角レンチ	1	1	1
⑮ スパイク受け	4	4	4

6 各部名称



7 主要寸法



Sound Magic 製造・発売元

NETWORK JAPAN

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ
〒 559-0012 大阪市住之江区東加賀屋 2-8-12
ネットワークジャパン株式会社 TEL: 06-6686-6355 FAX: 06-6681-5734
<http://www.network-jpn.com/> E-mail: info@network-jpn.com

SOUND MAGIC

Audio Rack & Speaker Stand Specialist

Model PS-4 PS-6 PS-AV 取扱説明書

このたびは、MODEL PS シリーズのラックをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。
表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。



注意 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

警告



- ・分解・改造や修理は絶対しないでください。
変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- ・本製品の組み立て時は、小さな子供やペットが近づかないよう注意して下さい。
- ・取り付けは、製品重量に耐える場所で、本取扱説明書に従って設置して下さい。



- ・この製品は非防水です。浴室や屋外のなどの湿気・水気の多い場所での使用はできません。
- ・床に傾斜や落差のある不安定な場所では使用しないで下さい。
- ・設置の際は本体が水平になるように調整して下さい。
- ・直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けて下さい。
- ・乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないで下さい。
- ・商品の上に乗ったり、腰掛けたりしないで下さい。
小さなお子さんがぶら下がったり、遊び道具の代わりに使ったりしないで下さい。
- ・天板や棚板からはみ出して機器を置かないで下さい。
- ・使用中にガタツキが出てきたら、各部のネジを締め直して下さい。
- ・アンプを収納する場合、上部に 2cm 程度の隙間を取るようになって下さい。又重い物は下段に置いて下さい。
- ・天板や棚板の上に熱いコーヒカップやポットを置かないで下さい。

2 PS-6 組立方法

1 支柱にフレームを固定

部品表や外観図は 8 ページを参照して下さい

- (1) 支柱一つを取り出して柔らかい物の上に置きます。
- (2) 金属製のフレームを A 図のように配置し、小さなフレーム取り付け用ネジとワッシャーでフレームを支柱に固定します。
- (3) この時、ネジはきっちりと固定させますが、あまりきつく締め付けて、支柱を変形させないように注意して下さい。

注意：支柱の一端は、フレームと
同じ高さにします。

A 図

- (4) B 図のように、次の支柱にフレームを固定します

B 図

フレームと
同一高にする

フレームと
同一高にする

C 図

- (5) C 図のように 3 番目の支柱にフレームを固定します。

- (6) 最後の支柱にもフレームを固定します。(D 図)

フレームと
同一高にする

D 図

(2)

2 バックパネル、天板、棚板、の取り付け

- (1) ユニットを U 図の様に配置して、バックパネル取付用のブラケットを、ブラケット取付用ネジ&ナットでバックパネルの上に組み立てます。又、バックパネル緩衝用パッドを図の様に 4 箇所取り付けます。
- (2) 次に、バックパネルを最上段のフレームに上方からスライドさせて、先に取り付けたバックパネル緩衝用パッドと接触するようにします。
- (3) 天板を天板取付用大型ネジとワッシャーで、V 図のようにフレームに固定します。

U 図

V 図

- (4) 天板取り付けネジの上に W 図のように、プラスチックキャップを取り付けます。このプラスチックキャップを取り外す場合は、キズを付けない様に注意が必要です。次にゴム製のスペーサーを各金属製のフレームに取り付けます。(合計 16 個)
- (5) X 図のグレー色で示すように、木製の棚板を金属フレームの上に滑り込ませます。この工程は、棚板を開口部から斜め方向に挿入して、正しい位置に回転させて後、フレームまで下ろす要領で進めて下さい。棚板はフレームに押し下げた時に、四隅の支柱に少しだけ擦るかも知れません。しかし、これは棚板がしっかりと固定されるので正常な状態です。
- (6) カーペットスパイクを 4 本の支柱の足に、X 図の様に取り付けます。
脚部はカーペットスパイク、スパイク受け、又はオプションのキャスター等からお好みの物を取り付けて下さい。

W 図

X 図

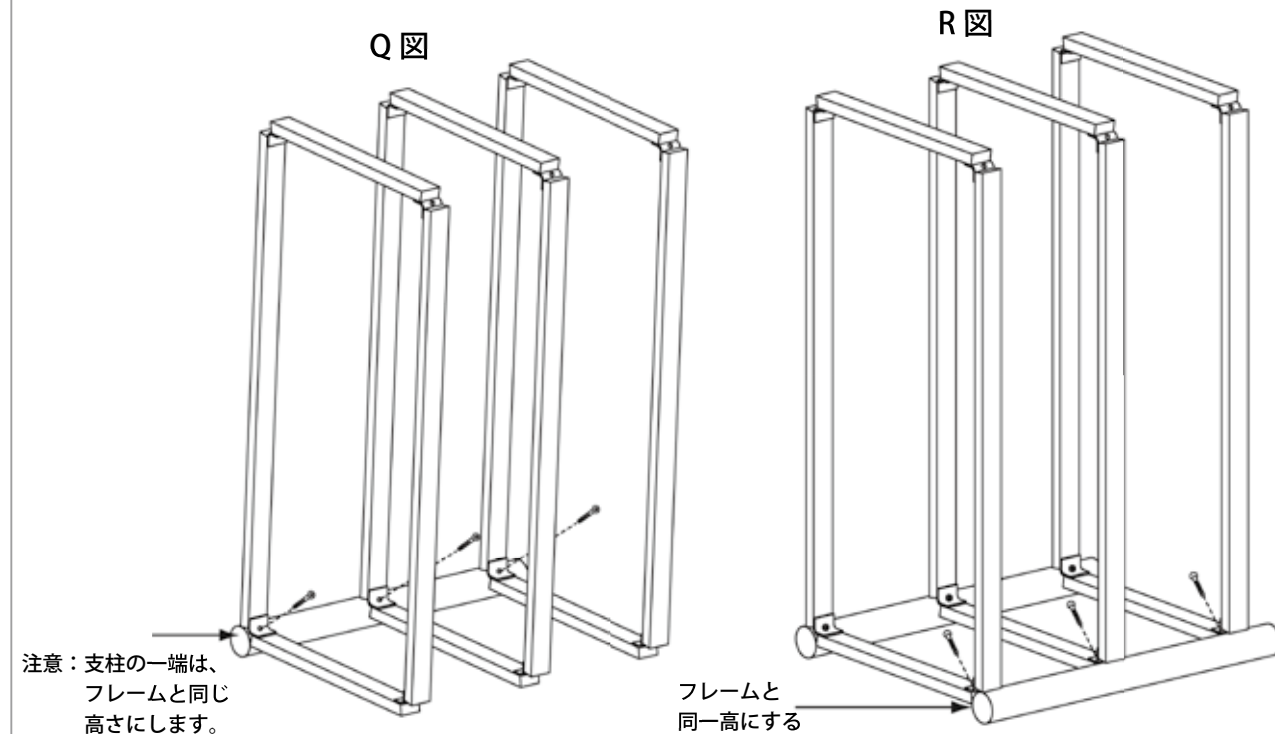
(7)

4 PS-AV 組立方法

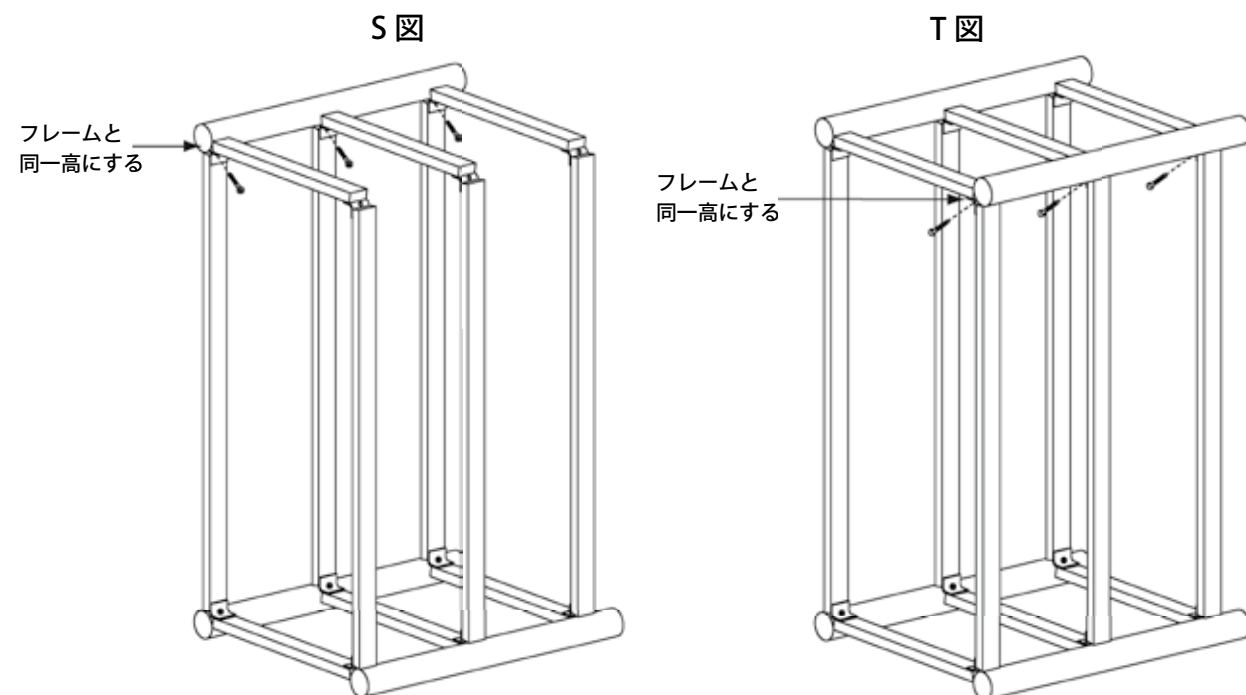
1 支柱にフレームを固定

部品表や外観図は 8 ページを参照して下さい

- (1) 支柱一つを取り出して柔らかい物の上に置きます。
- (2) 金属製のフレームを Q 図のように配置し、小さなフレーム取り付け用ネジとワッシャーでフレームを支柱に固定します。
- (3) この時、ネジはきっちりと固定させますが、あまりきつく締め付けて、支柱を変形させないように注意して下さい。
- (4) R 図のように、次の支柱にフレームを固定します



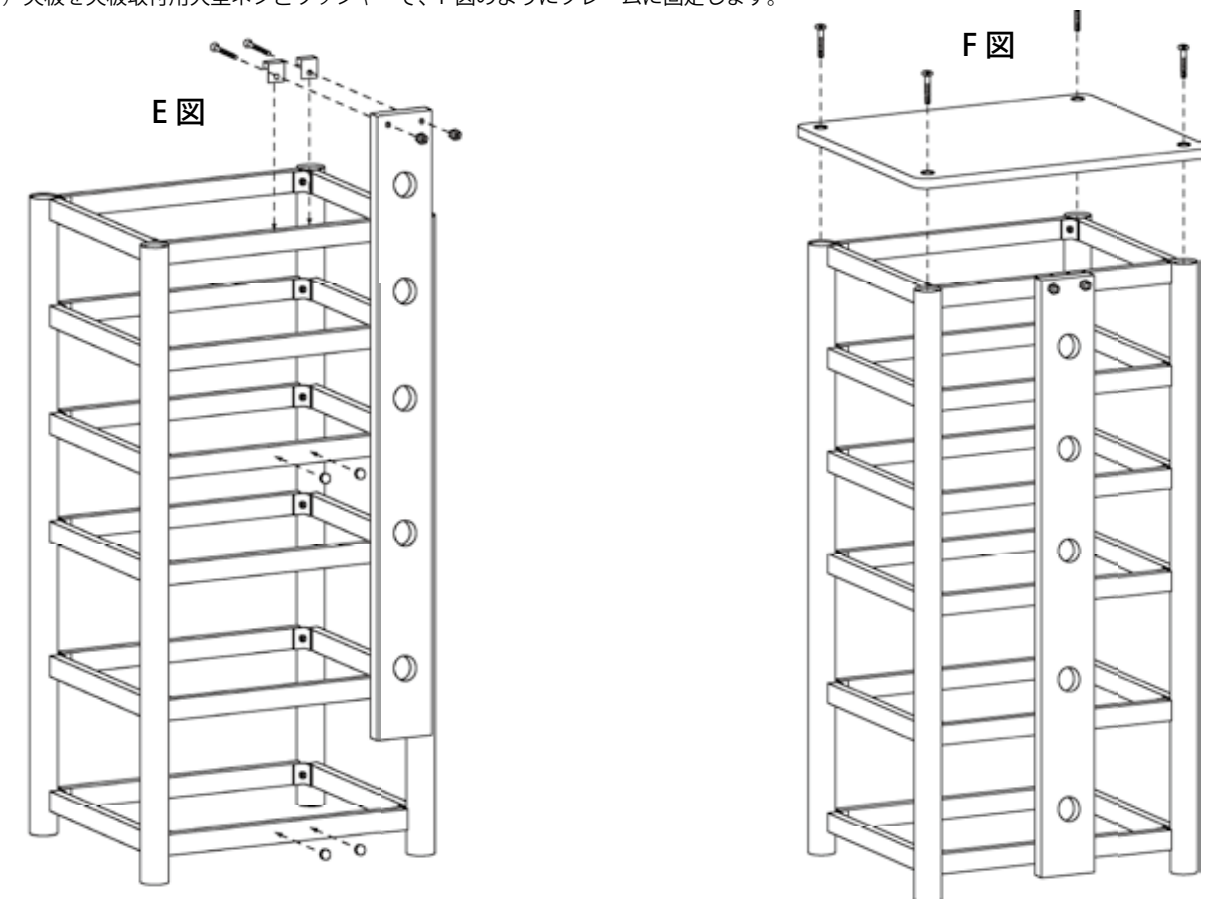
- (5) S 図のように 3 番目の支柱にフレームを固定します。
- (6) 最後の支柱にもフレームを固定します。(T 図)



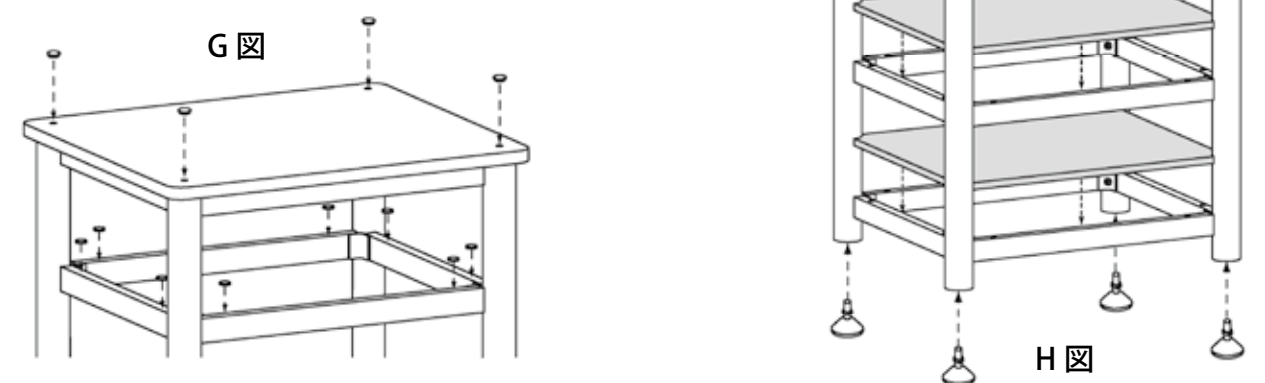
(6)

2 バックパネル、天板、棚板、の取り付け

- (1) ユニットを E 図の様に配置して、バックパネル取付用のブラケットを、ブラケット取付用ネジ&ナットでバックパネルの上に組み立てます。又、バックパネル緩衝用パッドを図の様に 4 箇所取り付けます。
- (2) 次に、バックパネルを最上段のフレームに上方からスライドさせて、先に取り付けたバックパネル緩衝用パッドと接触するようにします。
- (3) 天板を天板取付用大型ネジとワッシャーで、F 図のようにフレームに固定します。



- (4) 天板取り付けネジの上に G 図のように、プラスチックキャップを取り付けます。このプラスチックキャップを取り外す場合は、キズを付けない様に注意が必要です。次にゴム製のスペーサーを各金属製のフレームに取り付けます。(合計 40 個)
- (5) H 図のグレー色で示すように、木製の棚板を金属フレームの上に滑り込ませます。この工程は、棚板を開口部から斜め方向に挿入して、正しい位置に回転させて後、フレームまで下ろす要領で進めて下さい。棚板はフレームに押し下げた時に、四隅の支柱に少しだけ擦るかも知れません。しかし、これは棚板がしっかりと固定されるので正常な状態です。
- (6) カーペットスパイクを 4 本の支柱の足に、H 図の様に取り付けます。脚部はカーペットスパイク、スパイク受け、又はオプションのキャスター等からお好みの物を取り付けて下さい。



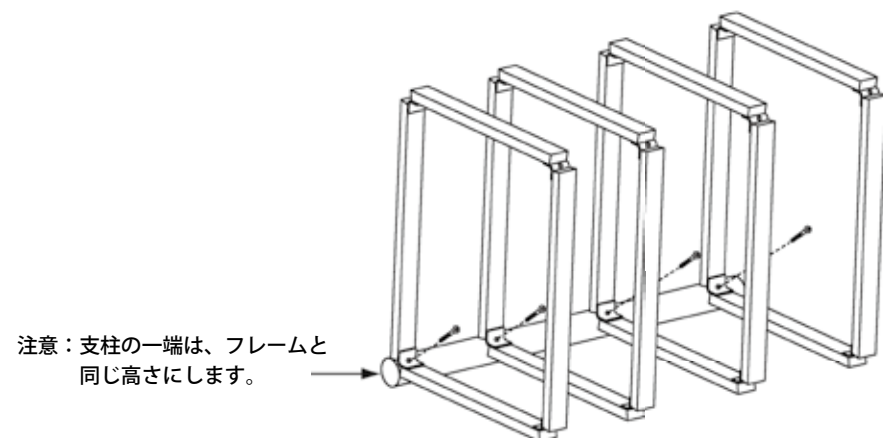
(3)

3 PS-4 組立方法

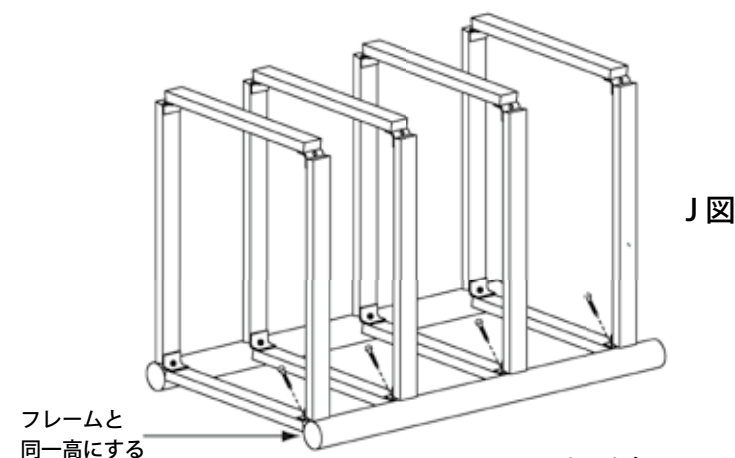
1 支柱にフレームを固定

部品表や外観図は 8 ページを参照して下さい

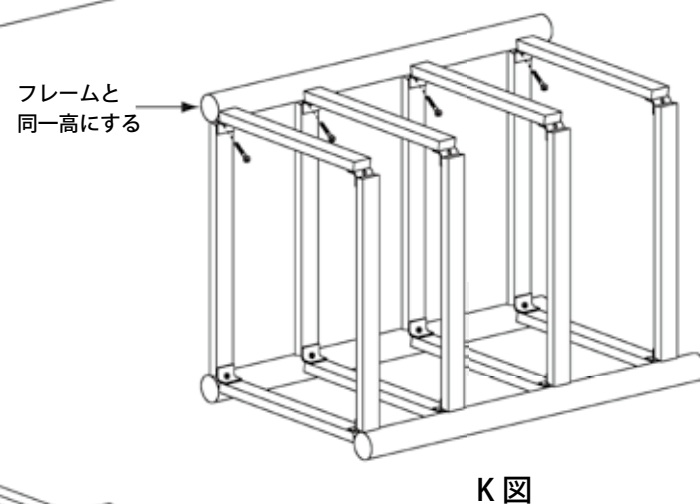
- (1) 支柱一つを取り出して柔らかい物の上に置きます。
- (2) 金属製のフレームを I 図のように配置し、小さなフレーム取り付け用ネジとワッシャーでフレームを支柱に固定します。
- (3) この時、ネジはきっちりと固定させますが、あまりきつく締め付けて、支柱を変形させないように注意して下さい。



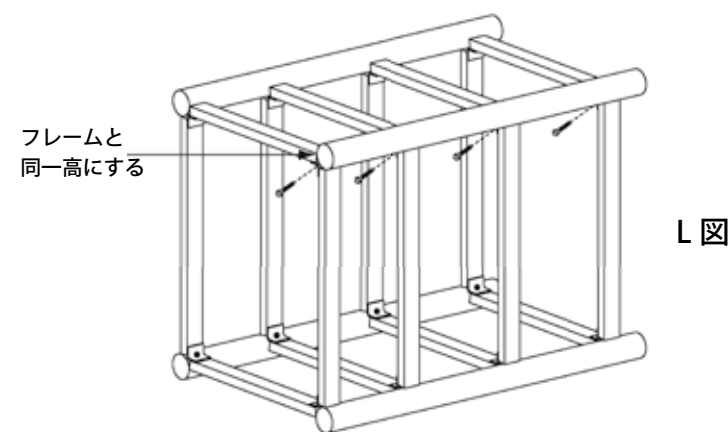
- (4) J 図のように、次の支柱にフレームを固定します



- (5) K 図のように 3 番目の支柱にフレームを固定します。



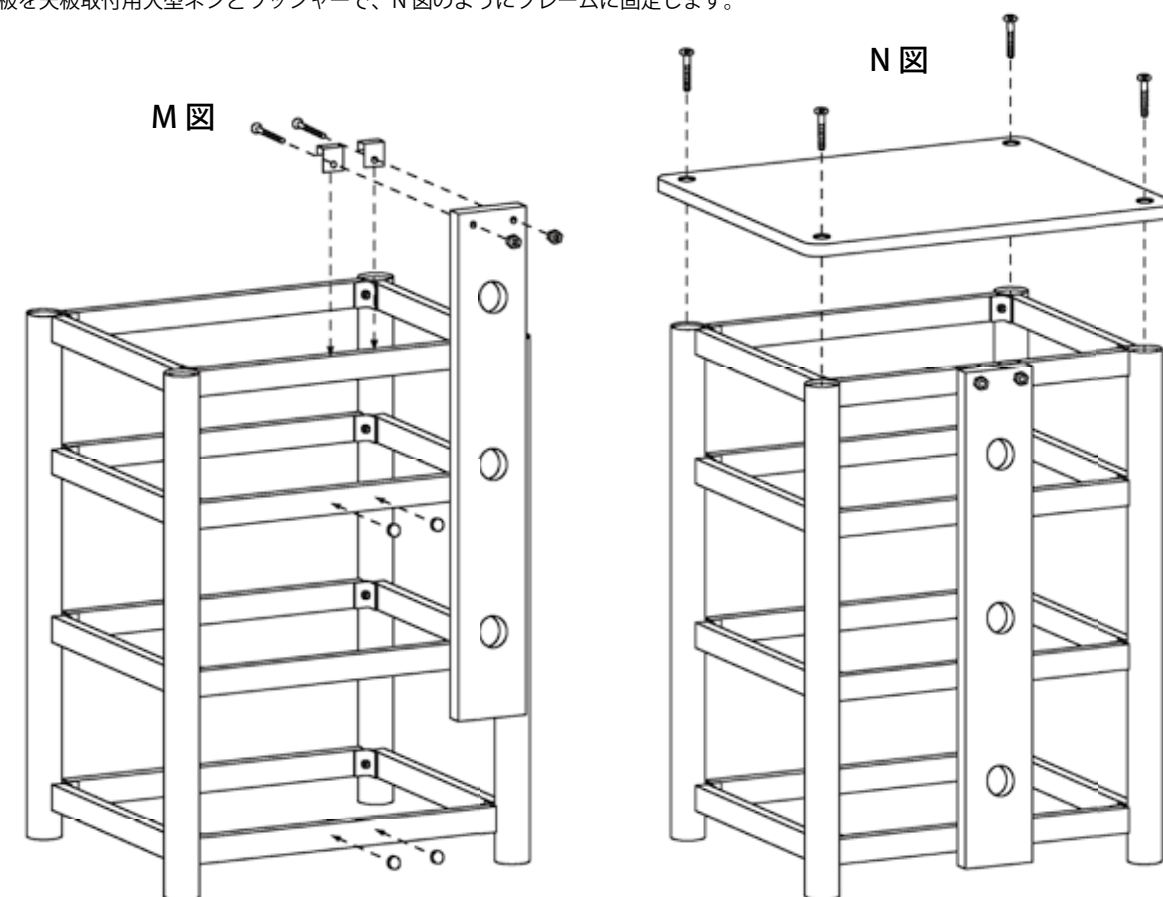
- (6) 最後の支柱にもフレームを固定します。(L 図)



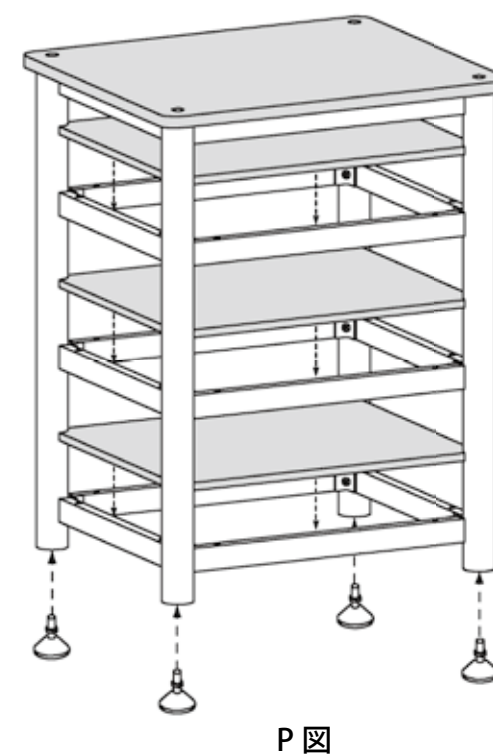
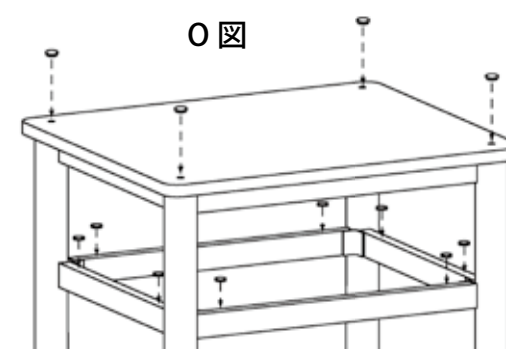
(4)

2 バックパネル、天板、棚板、の取り付け

- (1) ユニットを M 図の様に配置して、バックパネル取付用のブラケットを、ブラケット取付用ネジ&ナットでバックパネルの上に組み立てます。又、バックパネル緩衝用パッドを図の様に 4 箇所取り付けます。
- (2) 次に、バックパネルを最上段のフレームに上方からスライドさせて、先に取り付けたバックパネル緩衝用パッドと接触するようにします。
- (3) 天板を天板取付用大型ネジとワッシャーで、N 図のようにフレームに固定します。



- (4) 天板取り付けネジの上に O 図のように、プラスチックキャップを取り付けます。このプラスチックキャップを取り外す場合は、キズを付けない様に注意が必要です。次にゴム製のスペーサーを各金属製のフレームに取り付けます。(合計 24 個)
- (5) P 図のグレー色で示すように、木製の棚板を金属フレームの上に滑り込ませます。この工程は、棚板を開口部から斜め方向に挿入して、正しい位置に回転させて後、フレームまで下ろす要領で進めて下さい。棚板はフレームに押し下げた時に、四隅の支柱に少しだけ擦るかも知れません。しかし、これは棚板がしっかりと固定されるので正常な状態です。
- (6) カーペットスパイクを 4 本の支柱の足に、P 図の様に付けます。脚部はカーペットスパイク、スパイク受け、又はオプションのキャスター等からお好みの物を取り付けて下さい。



(5)